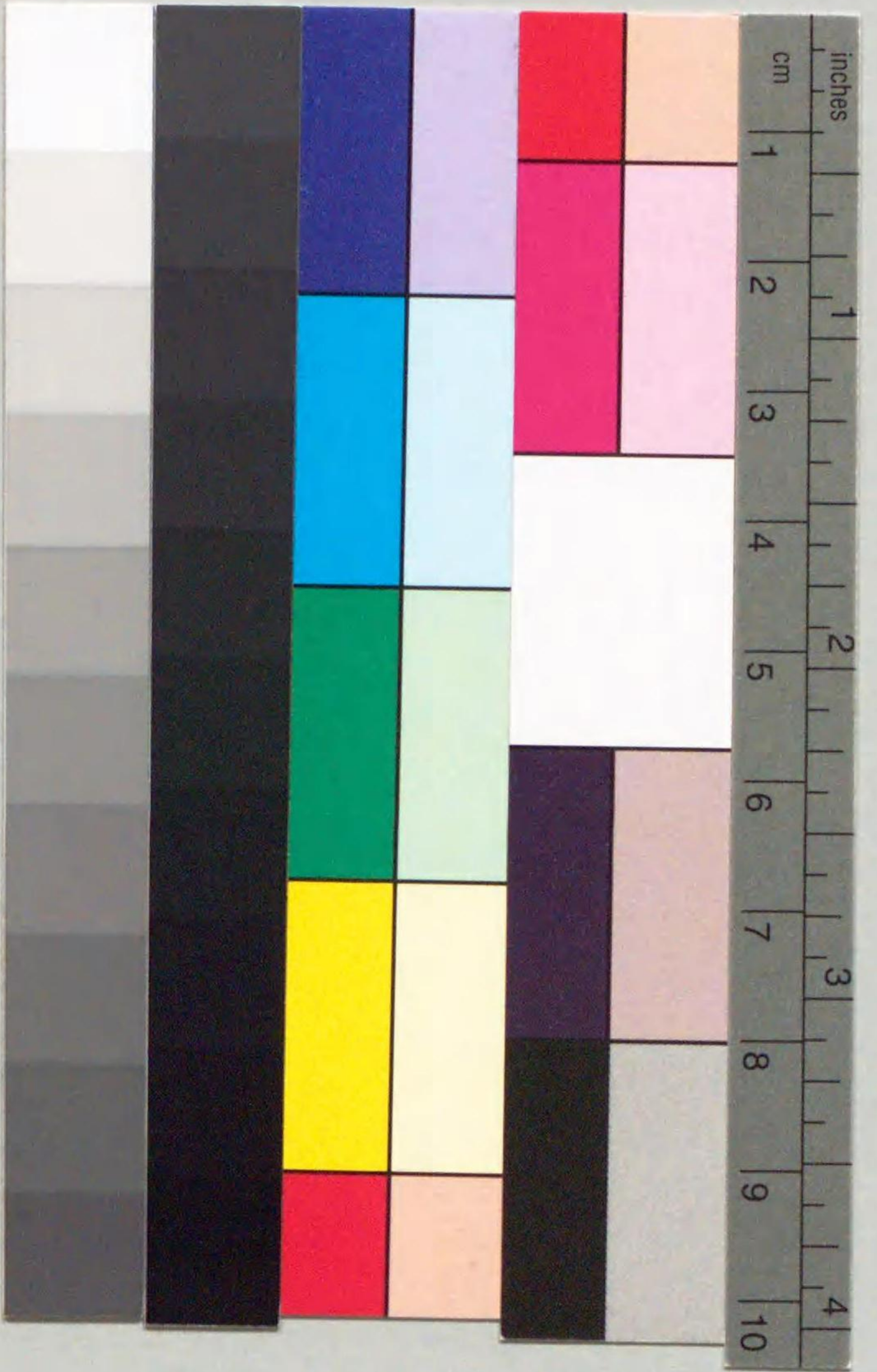


ツトブコ



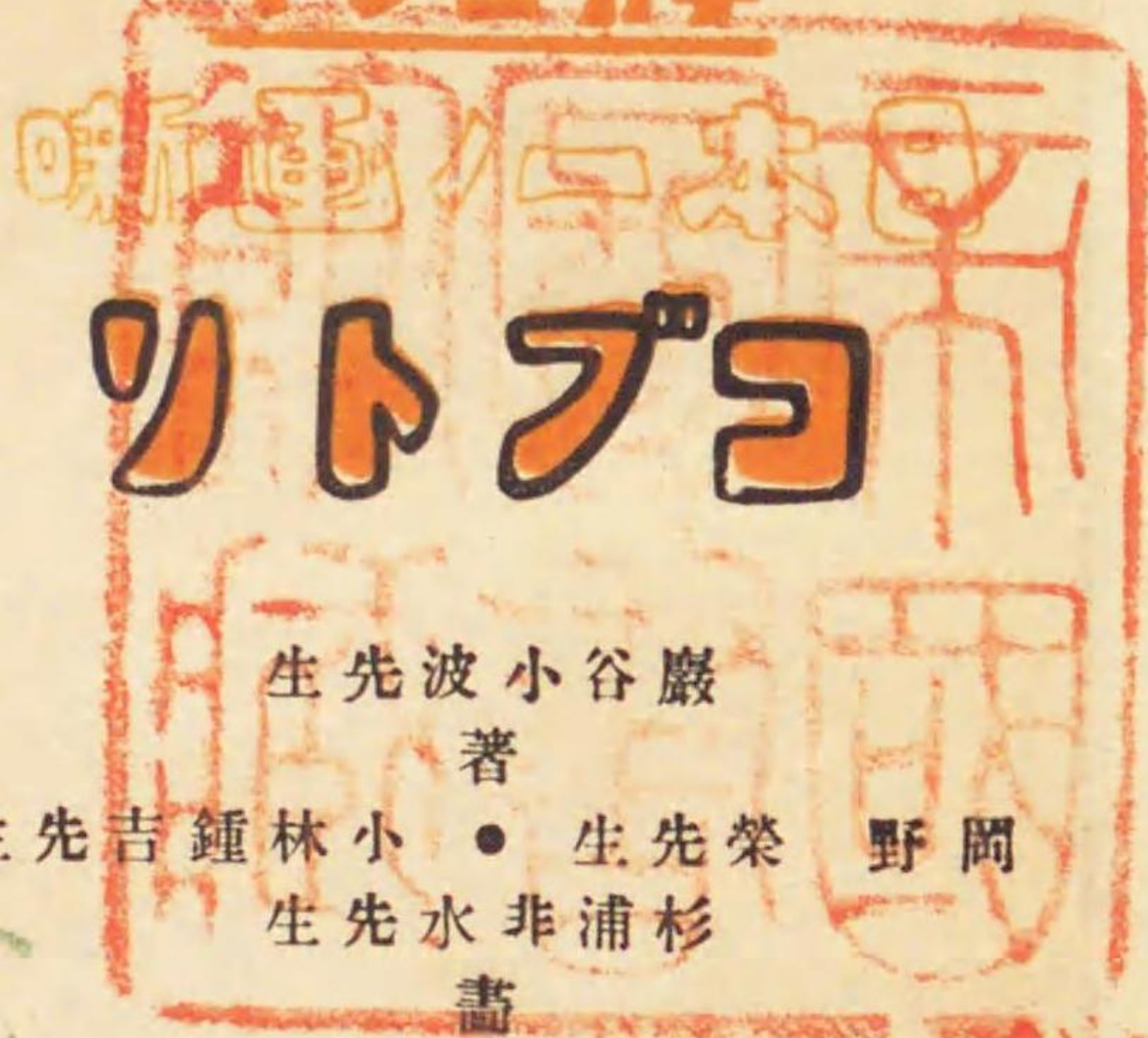
特





特64  
813

ヤシニカサ



# リトブコ

生先波小谷巖

著

生先吉鍾林小・生先榮 野岡

生先水非浦杉

畫



中西圖書公司

寄贈本



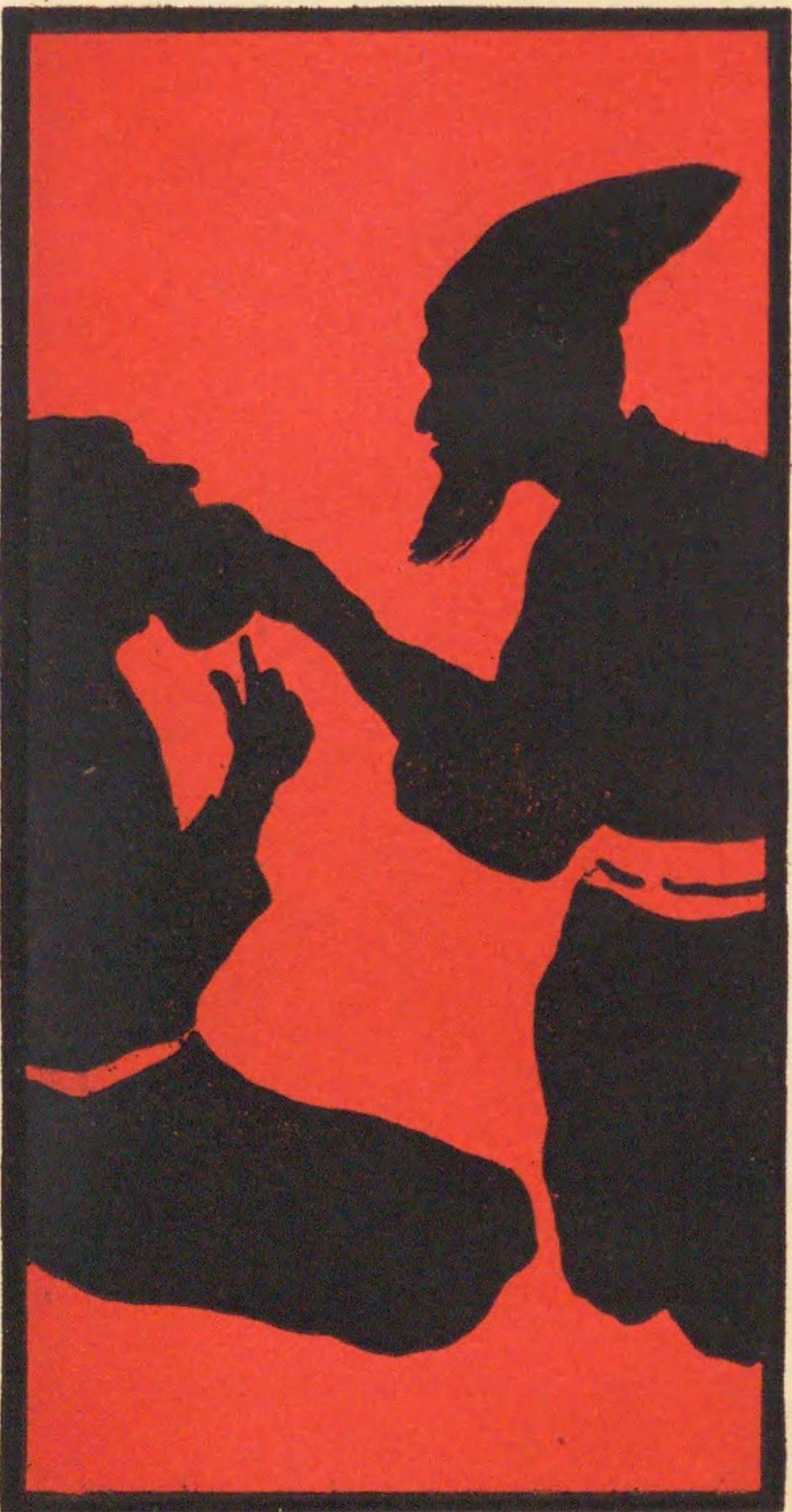
有所權著作

行發日五月一十年同・刷印日一月一十年四十四治明

152183

三五町南輪高區芝市京東 雄季谷 嵩 者作著  
二町保神表區田神市京東 郎九田 山 者行發  
三一ノ二町挽木區橋京市京東 郎太保 藤 佐 者刷印  
(行印屋中京東)





ぢいさんみぎのほつべたに、

たほきなたほきなこぶがある。

たいしゃにみせてもなほらない。

いぶのぢらさんしるし

たやましばをかりにゆへ。



か  
れた  
たく  
み  
ご  
ご  
な  
し  
ば  
が。

そ  
の  
し  
ば  
せ  
た  
つ  
て  
や  
ま  
か  
ら  
や  
ん  
く。

た  
も  
い  
ぞ  
た  
も  
い  
ぞ  
ウ  
ン  
ト  
ロ  
ン  
ゴ。





たき てっふ が ちだふゆ アヤ

やうはひこゝにたいぼくの。

ねもこがほらになつてゐる。

そいしくはふいしあもあがらる。





にはかにかやく／＼やかましい。

のぞいてみればこはいかに、

れにかたくさんやってくる。



おにのなかまはきのしたに、

さげやさかなをだしかけて、

のんだり、くったり、うたったり。





そのうちーぴきうかれだし、

ごんだり、はねたり、をぶつたり。

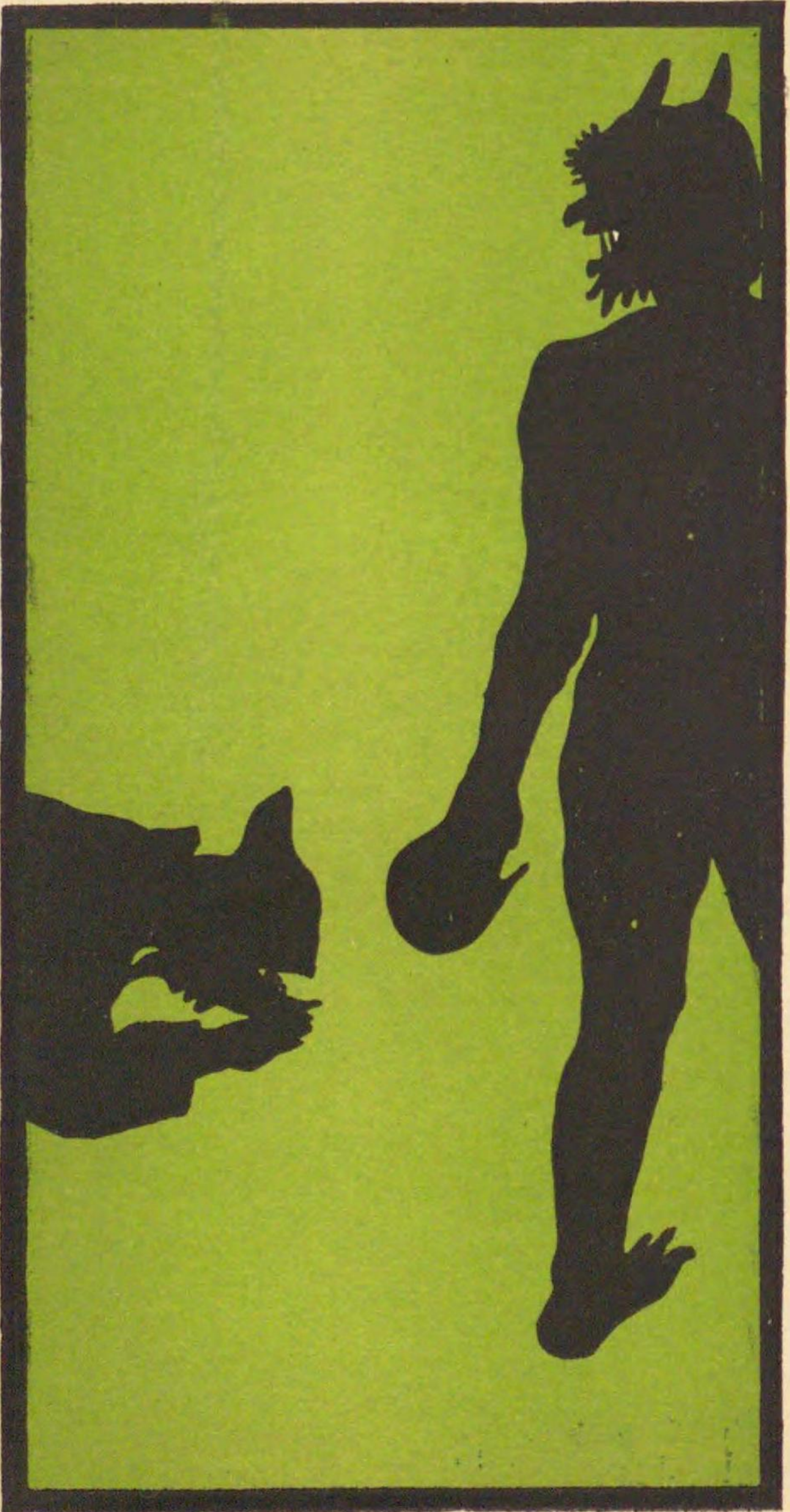


も ん さ い ぢ て れ か う は て は

ぢいさんおぢいさんのめいじんが

たにはほうびのおびをやる。





そして『あしたもまたいふ』

こぶをそれまであづかった。

152183

うちへかへるごばあさんは、

たやいつのまじあのこぶがび

ゆはれをきいてたほよろこび。



と ならのうちののぢいさんも。

やっぱりたほきなこぶがある。

そんならたれもこのこぶを。

くっしてもらたごまねをして。







たっい、でてしさをあらほ

どなりのおいさんをぶりはへたで、

たゞでたらめにはねまはる。



おにはたじつとひんじやく

「いんやのをぢらはしきならなご

いぶはやっぱりかへすぞ。」や

きのふのいぶをたじつける。



とつてもらひにいらたのじ。

よせいなじぬをうせられし。

ぢいさんよりようほうのほうへたを。

かゝしてブウへふくれじら。





特64-813



1200500962108